

第8回日本EMDR学会総会資料

平成25年5月17日(金) 12:10-13:10

飯田橋レインボービル大会議室

1. 開会
2. 総会成立の確認
出席者 151名 内 委任状(235)名
欠席者 517名
計 386名 (全正会員 903名のうち5分の1 (=181名) 以上出席確認)
3. 理事長挨拶
4. 議長団選出
5. 議事 審議事項
 - (1) 1号議案、平成24年度事業報告(資料1参照)
 - (2) 2号議案、平成24年度決算報告(資料2, 3参照)
 - (3) 3号議案、平成25年度事業計画(資料4参照)
 - (4) 4号議案 平成25年度予算案(資料5参照)
 - (5) 5号議案 会則の変更(資料6参照)
6. 報告事項
 - (1) 新役員紹介(資料7参照)
 - (2) JEMDRA・HAPについて(資料8参照)
 - (3) 編集委員会から(第5号発刊についての報告、投稿の呼びかけ)
 - (4) その他
7. 閉会

- 1) 学術大会の開催
第7回大会の開催 (三宮研修センター2012.5.18) 171名実績
- 2) 研修会の開催
Part2 トレーニング仙台 ハーネル仙台 (2011.11.21-23) 63名実績
Part1 トレーニング神戸 三宮研修センター(2012.3.2-4) 72名実績
Part2 トレーニング東京 飯田橋レインボービル(2012.8.3-5) 68名実績
- 3) 継続研修会の開催
震災WS開催 (2011.11.20) 仙台青葉カルチャーセンター 19名実績
子どものWS開催 (2012.5.19-20) 158名実績
- 4) 地方研究会への補助
財政緊縮につき、一時的に中止
- 5) 研修会の認定
EMDR Institute のトレーニング
市井シニアトレーナーによるトレーニング (大学院コース)
- 6) ニュースレターの発刊
電子媒体 (必要により紙媒体) による発刊。
日本 EMDR 学会ニュースレター第23号2011年冬号、第24号2012年夏号発刊
- 7) 2006年のWS(解離)講演録出版
二瓶社(キャロル・フォーガッシュ) 24年度内出版成立せず。
- 8) 学会誌発刊
EMDR研究 第4巻(星和書店)2012年5月30日発刊。
- 9) 資格認定
臨床資格認定者(これまでに3名認定、随時受付)
- 10) ホームページによる情報発信
総会資料の「会員の宝箱」での通知。ニュースレターの電子媒体化。
- 11) メーリングリストによる情報交換
随時
- 12) クライアントへの治療者の紹介
治療者リストの掲載、電話、Fax、メールでの対応
- 13) JEMDRA-HAP 委員会の東北支援

監 査 報 告 書

平成 25 年 5 月 2 日

日本 EMDR 学会
理事長 市井雅哉 様

赤井会計事務所

赤井義宏



私は、日本 EMDR 学会の平成 24 年度（平成 23 年 10 月 1 日から平成 24 年 9 月 30 日まで）の計算書類、すなわち、資金収支計算書、項目別収支計算書及び貸借対照表について監査を行いました。この計算書類の作成責任は理事長にあり、私の責任は独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにあります。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行いました。監査は試査を基礎として行われ、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断しております。

私は、上記の計算書類が、日本 EMDR 学会の平成 24 年 9 月 30 日をもって終了する会計年度の経営の状況及び同日現在の財政状態すべての主要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

項目別収支計算書

平成23年10月 1日から
平成24年 9月30日まで

日本EMDR学会

(1)学会・ワークショップ

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)	科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
講師料	800,000	751,673	48,327	ワークショップ収入	3,638,000	4,752,600	△ 1,114,600
通訳料	300,000	367,700	△ 67,700	学会収入	1,200,000	1,398,200	△ 198,200
翻訳料	200,000	100,000	100,000	懇親会収入	200,000	235,000	△ 35,000
アルハイト代	400,000	679,055	△ 279,055	広告収入	-	161,000	△ 161,000
飲み物・茶菓子	200,000	48,005	151,995				
懇親会費	300,000	325,000	△ 25,000				
会場費	1,000,000	1,171,370	△ 171,370				
印刷費	1,200,000	753,507	446,493				
文具費	108,000	267,426	△ 159,426				
郵送料	200,000	179,962	20,038				
弁当代	130,000	186,164	△ 56,164				
雑費	200,000	36,054	163,946				
学会・ワークショップ剰余金	-	1,680,884	△ 1,680,884				
合計	5,038,000	6,546,800	△ 1,508,800	合計	5,038,000	6,546,800	△ 1,508,800

(2)年会費

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)	科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
サーハ維持費	100,000	50,975	49,025	前期繰越剰余金収入	200,000	200,000	-
講演録販売原価	1,750,000	-	1,750,000	年会費収入	3,500,000	3,870,000	△ 370,000
学術雑誌印刷費	1,500,000	1,524,600	△ 24,600	講演録販売収入	1,750,000	-	1,750,000
印刷費	400,000	111,241	288,759	マニュアル販売収入	-	83,500	△ 83,500
郵送料	300,000	249,971	50,029	受取利息収入	-	494	△ 494
運営費	800,000	738,352	61,648	雑収入	-	57,000	△ 57,000
電話会議費	250,000	261,952	△ 11,952				
監査費	250,000	241,500	8,500				
雑費	100,000	170,827	△ 70,827				
年会費剰余金	-	861,576	△ 861,576				
合計	5,450,000	4,210,994	1,239,006	合計	5,450,000	4,210,994	1,239,006

(3)トレーニング

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)	科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
講師料	1,300,000	1,281,590	18,410	Part1参加費収入	3,600,000	3,570,000	30,000
ファシリテーター料	4,500,000	4,110,767	389,233	Part2参加費収入	6,150,000	6,917,000	△ 767,000
アルハイト代	600,000	1,229,584	△ 629,584	懇親会収入	240,000	189,000	51,000
飲み物・茶菓子	170,000	72,467	97,533				
懇親会費	270,000	222,600	47,400				
会場費	1,900,000	2,298,510	△ 398,510				
印刷費	500,000	789,162	△ 289,162				
文具費	250,000	143,223	106,777				
郵送料	400,000	223,741	176,259				
雑費	100,000	24,155	75,845				
トレーニング剰余金	-	280,201	△ 280,201				
合計	9,990,000	10,676,000	△ 686,000	合計	9,990,000	10,676,000	△ 686,000

(4)HAP委員会

(単位:円)

支出の部				収入の部			
科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)	科目	予算(A)	決算(B)	差額(A-B)
Tシャツ仕入	-	155,000	△ 155,000	寄付金収入	-	399,711	△ 399,711
HAP剰余金	-	823,506	△ 823,506	Tシャツ売上	-	391,395	△ 391,395
				マニュアル販売収入	-	187,400	△ 187,400
合計	-	978,506	△ 978,506	合計	-	978,506	△ 978,506

貸借対照表

平成24年9月30日現在

日本EMDR学会

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
1. 預貯金	9,329,947	1. 前受金	4,422,000
2. 現金	4,917	2. 預り金	60,000
3. 前払金	345,811	3. 借入金	458,479
		4. 剰余金	4,740,196
		(前期繰越剰余金)	1,094,029
		(学会・ワークショップ剰余金)	1,680,884
		(年会費剰余金)	861,576
		(トレーニング剰余金)	280,201
		(HAP委員会剰余金)	823,506
合計	9,680,675	合計	9,680,675

財産目録

平成24年9月30日現在

日本EMDR学会

(単位:円)

資産の部			
科目		金額	
1. 預貯金			
ゆうちょ通常貯金	#17050-10506481	5,164,364	
ゆうちょ振替貯金	#01760-4-38541	2,898,640	
三井住友/六甲	#4177526	152,844	
三井住友/大泉	#0625209	223,714	
三井住友/六甲	#4370439	890,385	9,329,947
		<hr/>	
2. 現金		4,917	4,917
		<hr/>	
3. 前払金		345,811	345,811
	Part1印刷・文房具		
	合計		<hr/>
			9,680,675
負債の部			
科目		金額	
1. 前受金			
	Part1トレーニング	4,422,000	4,422,000
2. 預り金			
	参加者預り金	60,000	60,000
3. 借入金			
	市井雅哉	458,479	458,479
	合計		<hr/>
			4,940,479

平成25年5月13日

日本 EMDR 学会理事長殿


日本 EMDR 学会 監事 杉山登志郎
原田 憲明

監査報告

私は、日本 EMDR 学会の平成24年度（平成23年10月1日から平成24年9月30日まで）の決算報告について監査しましたので、報告します。

記

監査のため、事業報告に照らし、会計士から提出された書類を閲覧し、適切に使用、記載されていると判断致しましたのでここに報告します。

署名 杉山登志郎  印

署名 原田 憲明  印

以上

3号議案. 平成25年度事業計画 (2012.10-2013.9)

資料4

- 1) 学術大会の開催
 - 第8回大会の開催 (東京飯田橋レインボービル 2013.5.17) 140名予定
- 2) 研修会の開催及び今後の計画 (次年度分を含む)
 - Part1 トレーニング東京 飯田橋レインボービル (2012.10.12-14) 80名実績
 - Part1 トレーニング神戸 神戸国際会館 (2013.3.15-17) 63名実績
 - Part2 トレーニング神戸 三宮研修センター(2013.8.2-4) 81名予定
 - Part1 トレーニング東京 飯田橋レインボービル&明治大学駿河台キャンパス (2013.10.4-6) 80名予定
 - Part1 トレーニング神戸 会場未定 (2014.2-3) 80名予定
- 3) 継続研修会の開催
 - EMDRによるモーニングワークWS開催 (2013.5.18-19) 160名予定
- 4) コンサルテーション支援 (検討中)
 - 電話コンサルテーションへの支援 (システム使用料等)
- 5) 研修会の認定について
 - EMDR Instituteのトレーニング
 - 市井シニアトレーナーによるトレーニング (大学院コース)
- 6) ニュースレターの発刊
 - 日本EMDR学会ニュースレター第25号2012年冬号、第26号2013年夏号発刊。
- 7) 2006年のWS(解離)講演録出版
 - 二瓶社より2013年内出版予定
- 8) 学会誌発刊
 - EMDR研究 第5巻(星和書店)発刊。
- 9) 資格認定
 - コンサルタント認定(すでに2名認定、さらに2名審査中)
 - 臨床資格認定者(これまでに4名認定、1名審査中、随時受付)
- 10) ホームページによる情報発信
 - 総会資料の「会員の宝箱」での通知。ニュースレターの発刊。
- 11) メールリングリストによる情報交換
 - 随時
- 12) クライアントへの治療者の紹介
 - 治療者リストの掲載、電話、Fax、メールでの対応
- 13) JEMDRA-HAP委員会の東北支援
- 14) 名簿印刷、配布(2013.1)
- 15) 役員選挙
 - 理事15名、監事2名選出 学術大会にて紹介(2013.5.17)

資料5

平成25年度項目別収支予算書

平成24年10月 1日から

平成25年 9月30日まで

日本EMDR学会

(1)学会・ワークショップ

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
講師料	900,000	ワークショップ°収入	5,120,000
通訳料	500,000	学会収入	1,120,000
翻訳料	200,000	懇親会収入	200,000
アルハイト代	900,000		
飲み物・茶菓子	200,000		
懇親会費	300,000		
会場費	1,500,000		
印刷費	900,000		
文具費	290,000		
郵送料	300,000		
弁当代	250,000		
雑費	200,000		
合計	6,440,000	合計	6,440,000

(2)年会費

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
サーハ°維持費	100,000	年会費収入	3,500,000
講演録販売原価	1,750,000	講演録販売収入	1,750,000
学術雑誌印刷費	1,600,000	マニュアル販売収入	100,000
印刷費	250,000	受取利息収入	1,000
郵送料	250,000	雑収入	50,000
運営費	800,000		
電話会議費	300,000		
監査費	250,000		
雑費	101,000		
合計	5,401,000	合計	5,401,000

(3)トレーニング

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
講師料	1,500,000	Part1 参加費収入	7,150,000
ファシリテーター料	4,800,000	Part2 参加費収入	4,860,000
アルハイト代	1,430,000	懇親会収入	100,000
懇親会費	180,000		
飲み物・茶菓子	180,000		
会場費	2,500,000		
印刷費	750,000		
文具費	210,000		
郵送料	210,000		
コンサルテーション補助	300,000		
雑費	50,000		
合計	12,110,000	合計	12,110,000

資料6 会則変更について

	旧	新
	<p>第4章 役員</p> <p>第17条 本会には次の役員をおく。</p> <p>理事長 1名 副理事長 1名 理事 若干名</p> <p>理事は理事会を構成して、第5条にのべる会の事業を遂行する。</p> <p>第18条 理事長と理事の任期は2年で再選を妨げない。</p> <p>第19条 理事長及び副理事長は理事会で選出される。</p> <p>第20条 理事は2年に一度の会員による選挙で選出され、定例総会で承認される。</p>	<p>第4章 役員</p> <p>第17条 本会には次の役員をおく。</p> <p>理事長 1名 副理事長 1名 理事 若干名</p> <p>理事は理事会を構成して、第5条にのべる会の事業を遂行する。</p> <p>第18条 理事長と理事の任期は3年で再選を妨げない。</p> <p>第19条 理事長及び副理事長は理事会で選出される。</p> <p>第20条 理事は3年に一度の会員による選挙で選出され、定例総会で承認される。</p>

2013 年 4 月 5 日日本 EMDR 学会選挙管理委員会開票結果

新理事 (50 音順)

市井雅哉 (兵庫教育大学大学院)
上田英一郎 (大阪医科大学)
海野千畝子 (兵庫教育大学大学院)
太田茂行 (生活心理相談室ナヌーク)
菊池安希子 (国立精神・神経医療研究センター)
北村雅子 (川越心理研究相談室)
小林正幸 (東京学芸大学)
近藤千加子 (ディーパ心理オフィス)
白川美也子 (シーディングホープ)
竹内伸 (さきお英子子ども心のクリニック)
仁木啓介 (ニキハーティーホスピタル)
原田憲明 (ひがメンタルクリニック)
福井義一 (甲南大学)
本多正道 (本多クリニック)
幸田有史 (京都市児童福祉センター診療科)

新監事 (50 音順)

杉山登志郎 (浜松医科大学)
鈴木伸 (前橋協立病院)

(参考: 旧役員組織 第 4 期 理事: 2011~2013 年)

1. 理事長: 市井雅哉
2. 副理事長: 菊池安希子
3. 理事及び委員会組織: ([] 内 は理事以外の協力委員)
 - 1) 事務局 : 市井雅哉, 海野千畝子, 北村雅子
 - 2) 編集(学会誌) : 福井至, 小林正幸, 市井雅哉, 幸田有史,
〔 沢宮容子, 国吉和子, 紀平省悟 〕
 - 3) 編集(マニュアル): 菊池安希子, [大澤智子]
 - 4) 研修(トレーニング・地域研修・学術大会プログラム委員会構成)
太田茂行, 小林正幸
 - 5) 広報(HP 関連) : 本多正道 [秋田有紀子, 大塚美菜子]
 - 6) 広報(ニューズレター関連): 上田英一郎
 - 7) 倫理: 菊池安希子, 幸田有史
 - 8) 将来構想: 福井義一, 竹内伸, 仁木啓介, 北村雅子
 - 9) 資格制度・資格認定ワーキンググループ: 市井雅哉, 本多正道
 - 10). J-HAP: 市井雅哉, 白川美也子, 近藤千加子, 北村雅子, 仁木啓介
小林正幸 [新井陽子]
4. 監事: 杉山登志郎, 原田憲明

資料 8

JEMDRA-HAP 活動実績

2012 年度

2011 年 10 月 6 日：岩手県内にて白川美也子によるコンサルテーションを実施した。岩手晴和病院にて、現在も月に 1 回継続中。

2011 年 10 月 30 日：宮城県仙台市内にて市井雅哉、太田茂行、仁木啓介によるコンサルテーションを実施した。

2012 年 5 月 12 日、13 日：イスラエルトラウマ連盟による「Basic Ph」&「See Far CBT」トラウマ・ワークショップを立正大学（東京）にて開催（対象：公募）。

2012 年 5 月 14 日：イスラエルトラウマ連盟による「Basic Ph」&「See Far CBT」トラウマ・ワークショップを釜石市保健センター（岩手）にて開催（対象：釜石市・大槌町所属の保健師、保育士など）。

2012 年 5 月 14 日：イスラエルトラウマ連盟による「Basic Ph」&「See Far CBT」トラウマ・ワークショップを釜石市保健センター（岩手）にて開催（対象：釜石市・大槌町所属の保健師、保育士など）。

2012 年 5 月 15 日：イスラエルトラウマ連盟による「Basic Ph」&「See Far CBT」トラウマ・ワークショップを盛岡市県民生活センター（岩手）にて開催（対象：児童相談所、婦人相談所、児童養護施設・情短施設の支援職、岩手医大所属の精神科医、県内の臨床心理士）。

2012 年 5 月 18 日：イスラエルトラウマ連盟による「Basic Ph」&「See Far CBT」トラウマ・ワークショップを盛岡市県民生活センター（岩手）にて開催（対象：児童相談所、婦人相談所、児童養護施設・情短施設の支援職、岩手医大所属の精神科医、県内の臨床心理士）。

2012 年 5 月 19 日：イスラエルトラウマ連盟による「Basic Ph」&「See Far CBT」トラウマ・ワークショップを盛岡市県民生活センター（岩手）にて開催（対象：いわて被害者支援センター相談員、岩手県警察（県民・警務・厚生・少年課などに所属の警察官など）。

2012 年 5 月 21 日：イスラエルトラウマ連盟による「Basic Ph」&「See Far CBT」トラウマ・ワークショップを三宮研修センター（神戸）にて開催（対象：公募）。

2012 年 5 月 26 日：イスラエルトラウマ連盟による「Basic Ph」&「See Far CBT」

トラウマ・ワークショップを東北大学医学部（宮城）にて開催（対象：公募）。
2012年5月27日：イスラエルトラウマ連盟による「Basic Ph」&「See Far CBT」
トラウマ・ワークショップを釜石市保健センター（岩手）にて開催（対象：釜
石市・大槌町所属の保健師、保育士など）。

2012年8月1日：JEMDRA-HAP 日本 EMDR 学会人道支援プログラム WEB
サイト公開。

2012年9月4日：Facebook ページ公開。

2012年9月21日、22日：イスラエルトラウマ連盟による「第2回 Basic Ph
ストレス対処法多重モデル」ワークショップを釜石市保健センター（岩手）に
て開催（初級研修・継続研修）。

2012年9月23日：イスラエルトラウマ連盟による「第2回 Basic Ph ストレ
ス対処法多重モデル」ワークショップを塩釜市立第二小学校（宮城）にて開催
（初級研修）。

2012年9月24日：イスラエルトラウマ連盟による「第2回 Basic Ph ストレ
ス対処法多重モデル」ワークショップを東北大学（仙台）にて開催（継続研修）。

2012年9月25日：イスラエルトラウマ連盟による「第2回 Basic Ph ストレ
ス対処法多重モデル」ワークショップをあさかホール（福島）にて開催（継続
研修）。

2012年9月28日、29日：イスラエルトラウマ連盟による「第2回 Basic Ph
ストレス対処法多重モデル」ワークショップを立正大学（東京）にて開催（初
級研修・継続研修）。

2013年度

2012年11月18日：JEMDRA-HAP 委員会主催 東北 EMDR 勉強会を東北大
学（仙台）にて開催（対象：EMDRセラピスト）市井雅哉、太田茂行、近藤千
加子によるコンサルテーション実施。

2013年3月1日：19:00-21:00 岩手県未来の風せいわ病院にて EMDR 勉強会
市井雅哉がコンサルテーション実施。

2013年9月6-9日：イスラエルトラウマ連盟による上級研修会を開催予定。